

平成 30 年 11 月 17 日

報道関係各位

公益財団法人水戸市芸術振興財団
吉田秀和賞事務局

「第 28 回吉田秀和賞」贈呈式 ご取材のお願い

拝啓 錦秋の候、貴下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、平成 2 年に創設されました吉田秀和賞は、優れた芸術評論を発表した人に対して賞を贈呈し、芸術文化を振興することを目的として当財団が運営しております。

第 28 回目となりました今回は、昨年に引き続き水戸芸術館設計者の建築家・磯崎新氏と評論家・片山杜秀氏が厳正に審査を行い、堀真理子氏著「改訂を重ねる『ゴドーを待ちながら』—演出家としてのベケット—」（藤原書店 2017 年 9 月刊）を受賞作品として発表いたしました。つきましては、賞の贈呈式を下記のとおり執り行う予定です。

ご多用のところとは存じますが、ご取材いただけましたら幸いに存じます。 敬具

記

日 時 : 平成 30 年 11 月 25 日 (日) 午後 1 時 30 分から 2 時 30 分 (1 時~受付)
会 場 : 水戸芸術館 会議場
内 容 : 表彰状の授与/講評/受賞者あいさつ ほか
受賞者 : 堀真理子 (ほり・まりこ)
肩書き : 青山学院大学経済学部教授

「吉田秀和賞」について

- 対象 音楽・演劇・美術などの各分野で、優れた芸術評論を発表した人に対して
- 正賞 表彰状 ■副賞 賞金 200 万円
- 審査委員 磯崎 新 建築家
片山 杜秀 評論家・慶應義塾大学法学部教授

[著者略歴]

1956 年東京生まれ。青山学院大学大学院文学研究科英米文学専攻博士課程単位取得済退学。ロンドン大学 MA (演劇学)。2000 年度プリンストン大学客員研究員。現在、青山学院大学経済学部教授。専門は英米文学・演劇学。主な著訳書に『ベケット巡礼』(三省堂、2007 年)、J・ノウルソン『ベケット伝』(共訳、白水社、2003 年)など。

公益財団法人水戸市芸術振興財団
〒310-0063 茨城県水戸市五軒町 1-6-8
TEL 029-227-8111 FAX 029-227-8110
吉田秀和賞担当 大津良夫 川崎麻里子